

『時事直言』 No.1328 2019年6月26日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3956-1313



時事評論家 増田俊男

トランプ・プーチン・習近平 阿吽の呼吸

プーチンは「北方領土返還はない」と言い、トランプは「日米安保破棄」を口にし、習近平は「中国は朝鮮半島の非核化に重要な役割を果たす」と言う。

プーチンの意味するところは「在日米軍が日本に居る限り北方領土の返還はあり得ない」であり、トランプは「アメリカは最早世界の警察官ではない」と宣言、「米軍に居てもらいたいならコスト100%の2兆円払え」、習近平は「北朝鮮の面倒は俺が見る。トランプ君が駄目なら俺が非核化を成し遂げるからご心配なく」である。

トランプもプーチンも習近平も口にこそしていないが、やがてアジアの秩序は「米中戦略的パートナーシップ」、欧州はアメリカのNATO脱退でロシアに任せると言う共通認識がある。

これから親分同士の「腹芸」がどう展開されるか G20 大阪サミットが楽しみである。

言うまでもなく安倍首相だけ「つんぼ」だ。

現在のところ「寄らば大樹の陰」しか選択肢の無い日本(安倍)は今憲法改正、再軍備へ向かっている。

まだ大樹はアメリカだと思っているのだから困ったものだ。

「知らぬが仏」の神通力を貫くか、下手な再軍備で敵に叩かれる口実を与えるのか、手遅れにならぬうちに考えたほうがいい。

小冊子 Vol.109 の「増田俊男の新世界」に答えあり！

増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4～6回になります。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: www.chokugen.com) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。